

各位

2025 年 5 月 26 日

会社名	株式会社テンポスホールディングス
代表者名	代表取締役 森下 篤史 (コード番号：2751 東証スタンダード)
問合せ先	取締役グループ管理部長 森下 和光
電話	03-3736-0319 (代表)

マルシェ株式会社の第三者割当増資の引受ならびにA種種類株式取得に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、マルシェ株式会社（本社：大阪市阿倍野区、代表取締役：加藤 洋嗣、以下「マルシェ」）が実施する第三者割当増資（以下、「本第三者割当増資」）を下記の通り引き受けることを決議しましたのでお知らせいたします。

尚、当社はマルシェのA種種類株式も取得しておりますことを合わせてお知らせいたします。

記

1. 本第三者割当増資引受の目的および理由

当社グループは、外食産業における「総合プロデューサー」として、厨房機器・用品の販売にとどまらず、経営コンサルティングや店舗設計、内装工事、店舗用不動産の紹介、リース・クレジット事業など、広範な支援サービスを通じて飲食店の経営を力強く支えています。今回、居酒屋業態をはじめとする豊富な経験とノウハウを有するマルシェに対し、第三者割当増資を引き受けることを決定しました。

本増資により、マルシェ株主総会での承認を得た後、当社グループからは取締役2名を派遣する予定であり、より緊密な経営協力体制を築く考えです。マルシェブランドの積極的な出店計画を進めることで、事業拡大を図ります。

当社グループとマルシェの協業におけるシナジー効果は多岐にわたります。まず、既存ブランドの強化では、テンポスバスターズの「飲食店経営支援」サービスや、テンポスグループ外食3社の年間230億になる購買力を活かしたお米等の主要原材料の共同購入、商品開発・マーケティングのノウハウを提供し、マルシェの成長戦略を全面的にサポートします。

直営店・既存加盟店の運営強化には、飲食店閉店情報から得た出店希望者を集い教育し、有能な店長を選び紹介することで、業務効率とサービス品質の向上を図ります。また、グループ会社ディースパークの人材派遣能力を活かし、ミャンマー日本語学校から特定技能人材を提供するなど、店舗運営の改善を推進し、更に新規加盟店の開拓については、テンポスバスターズとの取引約2万社の中小飲食店に対し、新規フランチャイジーを提案することで新たなビジネス機会の創出を行い、全国のテンポスバスターズネットワークを活用することでフランチャイズ展開と加盟店拡大を促進します。

本増資により、テンポスグループとマルシェは互いに持つ強みを融合し、両社の企業価値向上に寄与することを目指して参ります。

2. 本第三者割当増資の内容

当社によるマルシェの第三者割当増資の引受の概要は以下の通りです。本第三者割当増資の詳細につきましては、マルシェより本日公表の「第三者割当による新株式の発行並びに主要株主、主要株主である筆頭株主の異動並びにその他関係会社の異動及びA種種類株式の株主の異動並びに資本金及び資本準備金の額の減少に関するお知らせ」をご参照ください。

(1) 異動前の所有株式数	106,300株（議決権割合1.33%）
(2) 取得予定株式数	普通株式 2,000,000 株
(3) 取得価額	354,000,000 円 （1 株 177 円）
(4) 異動後の所有株式数	2,106,300株 （議決権割合21.02%）

※本第三者割当増資引受後は当社がマルシェの筆頭株主となる見込みです

3. 取得したA種種類株式の内容

(1) A種種類株式株数	290株
(2) 取得日	2025年4月18日
(3) 取得先	近畿中部広域復興支援投資事業有限責任組合より譲り受け

4. 出資先企業の概要

(1) 商号	マルシェ株式会社
(2) 代表者	代表取締役社長 加藤 洋嗣
(3) 本店所在地	大阪市阿倍野区阪南町2-20-14
(4) 設立	昭和47年9月8日
(5) 資本金	1億円

5. 業績への影響

本第三者割当増資の引受に伴い、マルシェ株式会社は当社の持分法適用会社となる予定です。本三者割当増資が当社業績に与える影響については軽微です。

以上